

2016年12月5日 株式会社三省堂

辞書の三省堂、「今年の新語2016」ベスト10を発表 大賞は「ほぼほぼ」!

ベスト10に選ばれた言葉には、三省堂の辞書を編む人による「国語辞典風味」の語釈を付けて発表

辞書に載るかもしれない
ベスト10決定!

選考結果発表

たくさんのご応募
ありがとうございました

三省堂 辞書を編む人が選ぶ

「今年の新語 2016」

株式会社三省堂(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:北口克彦)は、「三省堂 辞書を編む人が選ぶ『今年の新語2016』」を実施し、2016年を代表する新語ベスト10を発表いたしました。

新語の選定にあたっては一般公募を行い、応募総数は延べ2,834語、異なり1,182語(昨年の約4.2倍)となりました。これらの投稿を対象に、「今後定着しそうな言葉」という観点から、辞書編集のプロである選考委員が一語一語厳正に審査し、「今年の新語2016」ベスト10を選定しました。

ベスト10には、実際の編者が「国語辞典風味」の語釈(語の解釈・説明)を与えました。辞書に載るかもしれない「今年の新語2016」の切り口と面白さを味わってください。

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2016」 選考結果発表Webページ
<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2016/2016Best10.html>



「今年の新語 2016」選考委員



【新明解国語辞典】
編集委員
倉持保男



【三省堂国語辞典】
編集委員
飯間浩明



【三省堂現代新国語辞典】
編集委員
小野正弘

「今年の新語2016」栄えある大賞に選ばれた言葉は? 2ページ目をご覧ください

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語 2016」 選考結果発表！

大賞は

ほぼほぼ

に決定しました

「ほぼほぼ」①《略》《粗》②(副)問題となる事柄に関して、完璧だというわけにはいかないが、こまかい点を除けば、その人なりに全体にわたって妥当だと判断される様子。「ほぼ」の口頭語的な強調表現「工事は―予定どおりに進んでいる／不正融資のからくりが―明るみに出された」

『新明解国語辞典 一巻』

「ほぼほぼ」(副)「ほぼほぼ」をくり返して、気持ちを強めた言い方。「定員が―埋(ウ)まった」「二十世紀末から例が目立ち、二〇一〇年代に広まった」

『三省堂国語辞典 一巻』

「ほぼほぼ」(副)自分の見るところでは、かなり確実に、また、その程度までかなり近く。「締切までには―間に合うと思います―八割がた完成です」「副詞「ほぼ」を繰り返したものの。「ほぼ」よりも話者自身の観点や期待がこもるぶん、話しているほうでは度合いを高めているつもりでも、受けとるほうからは不安に思われる場合もある」

『三省堂現代新国語辞典 一巻』



現代文・評論文を読み解くための
三省堂現代新国語辞典 第五版



現代の生きた日本語がわかる
三省堂国語辞典 第七版



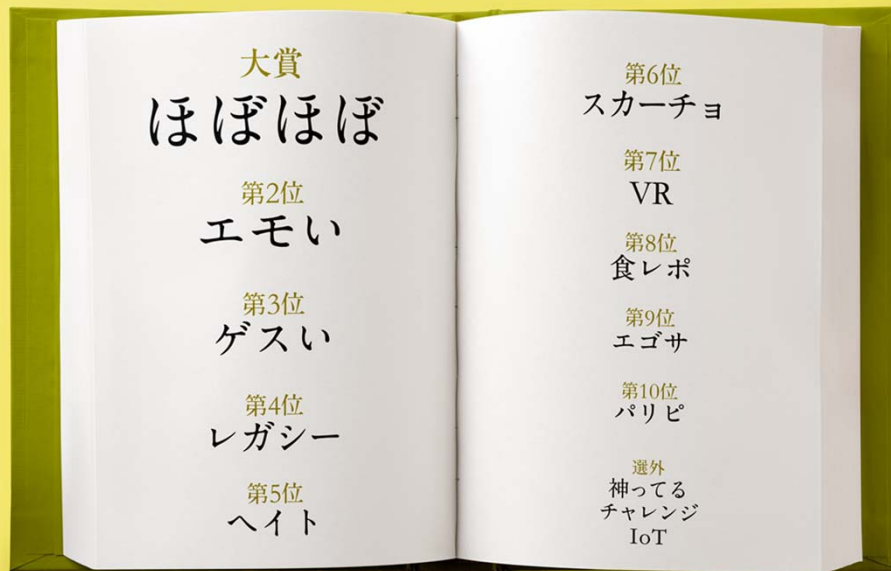
ことばの本質をとらえる
新明解国語辞典 第七版

三種の国語辞典それぞれの性格によって、説明のしかたも少しずつ異なります。
それぞれの説明の違いも合わせてお楽しみ下さい。

2位～10位、選外、総評は3ページ目をご覧ください

三省堂 辞書を編む人が選ぶ「今年の新語2016」ベスト10発表！

三省堂 辞書を編む人が選ぶ
「今年の新語 2016」



2位以下の語釈は下記Webページに掲載しています。ぜひご覧ください！

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2016/2016Best10.html#best02>

■従来の新語・流行語ランキングとの違い

三省堂が募集する「今年の新語」とは、あくまで「今年特に広まったと感じられる新語」ということで、必ずしも「今年生まれた言葉」ではありません。その中から、特定のジャンルやコミュニティに偏らないよう、使用者層や使用域の広がり和使用頻度の高さを考慮しつつ、来年以降も使われてゆくであろう日本語を辞書編纂のエキスパートが慎重に選定しました。つまり、辞書に載ってもおかしくない新語をバランス良く認定するのが「今年の新語」です。ベスト10には、実際の国語辞典の編者が腕を振るって語釈を付しています。

■2016年を物語るベスト10

「ほぼほぼ」の広がりや日常語化は「ほぼほぼ」元年にふさわしく大賞に。外来語由来の珍しい形容詞「エモい」が続いた。江戸時代からの「ゲスい」は、不倫問題を機に若者にまで浸透し3位に。「レガシー」「ヘイト」「スカーチョ」の外来語が健闘し、一気に現実味を帯びた「VR」、一般語化した「食レポ」、皆が気になる「エゴサ」が食い込んだ。英語発音風の面白い略語「パリピ」が最後を飾った。最多投稿数を得た「神ってる」は流行語の色彩が強く惜しくも選外に。リオ五輪でも見られた「チャレンジ」や家電をネットにつなぐ「IoT」は、やや力不足で選外に。

言葉のネタ満載の選評は下記Webページに掲載しています。ぜひご覧ください！

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/shingo2016/2016Best10.html#senpyou>

【三省堂について】 会社名:株式会社三省堂/本社所在地:〒101-8371 東京都千代田区三崎町2丁目22番14号/創業:1881年(明治14年)4月8日/代表取締役社長:北口克彦/従業員数:159名(2016年12月1日現在)/資本金:7,000万円/事業内容:辞書、事典、学習図書、一般図書、電子出版物、小学校・中学校・高等学校教科書の出版・販売、情報提供サービス/URL: <http://www.sanseido.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】 株式会社三省堂 営業局 販売部 販売宣伝課
Tel: 03-3230-9562/E-mail: www-info@sanseido-publ.co.jp